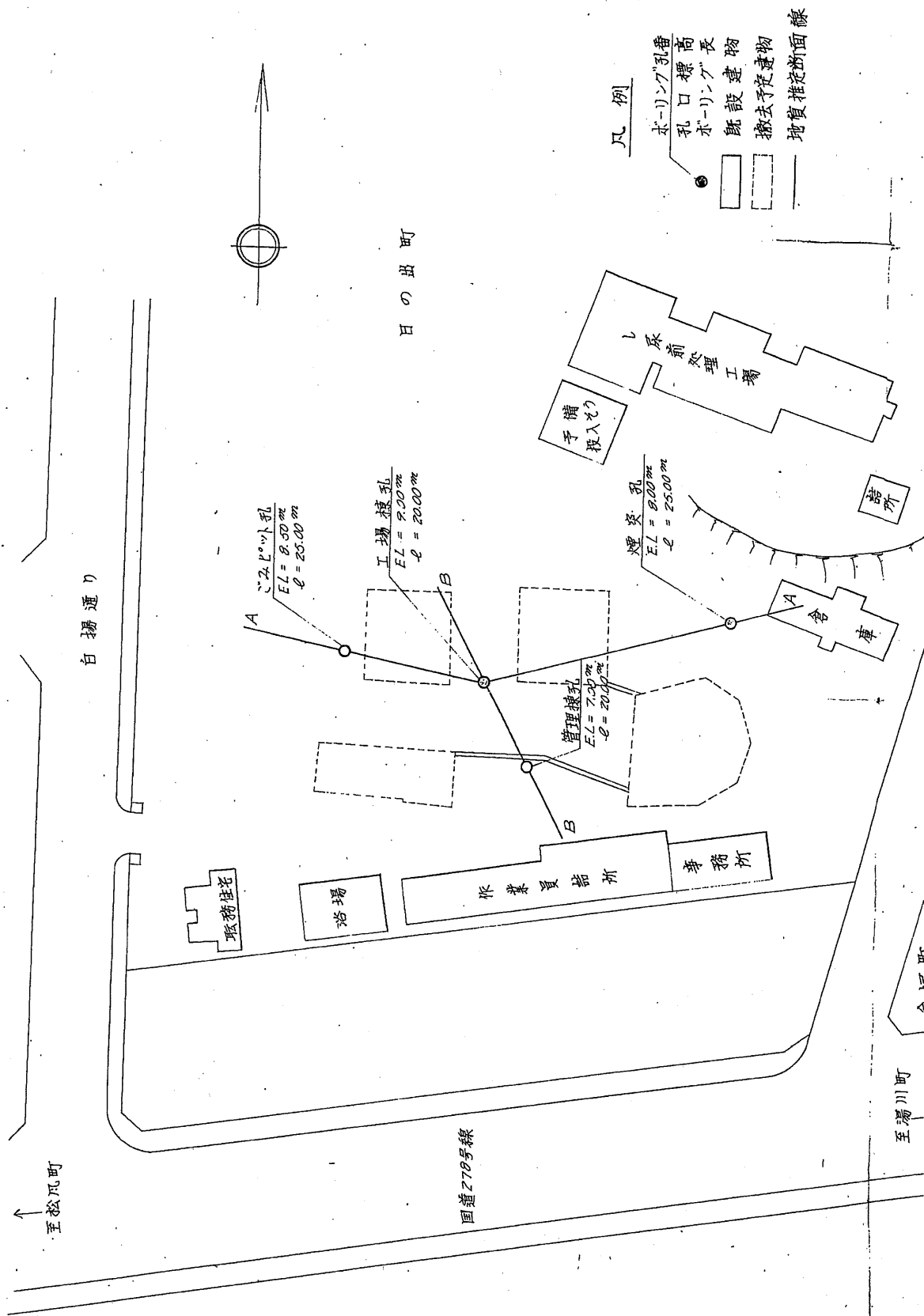


添付資料 2

既往地質調査結果

函館市基礎地質調査

SCALE = 1 : 600



調査場所 函館市日の出町 26 番 2 号

調査期日 自 9/6 ~ 10/6 至

標 高 8.50 (m)

孔内水位 3.00 (m)

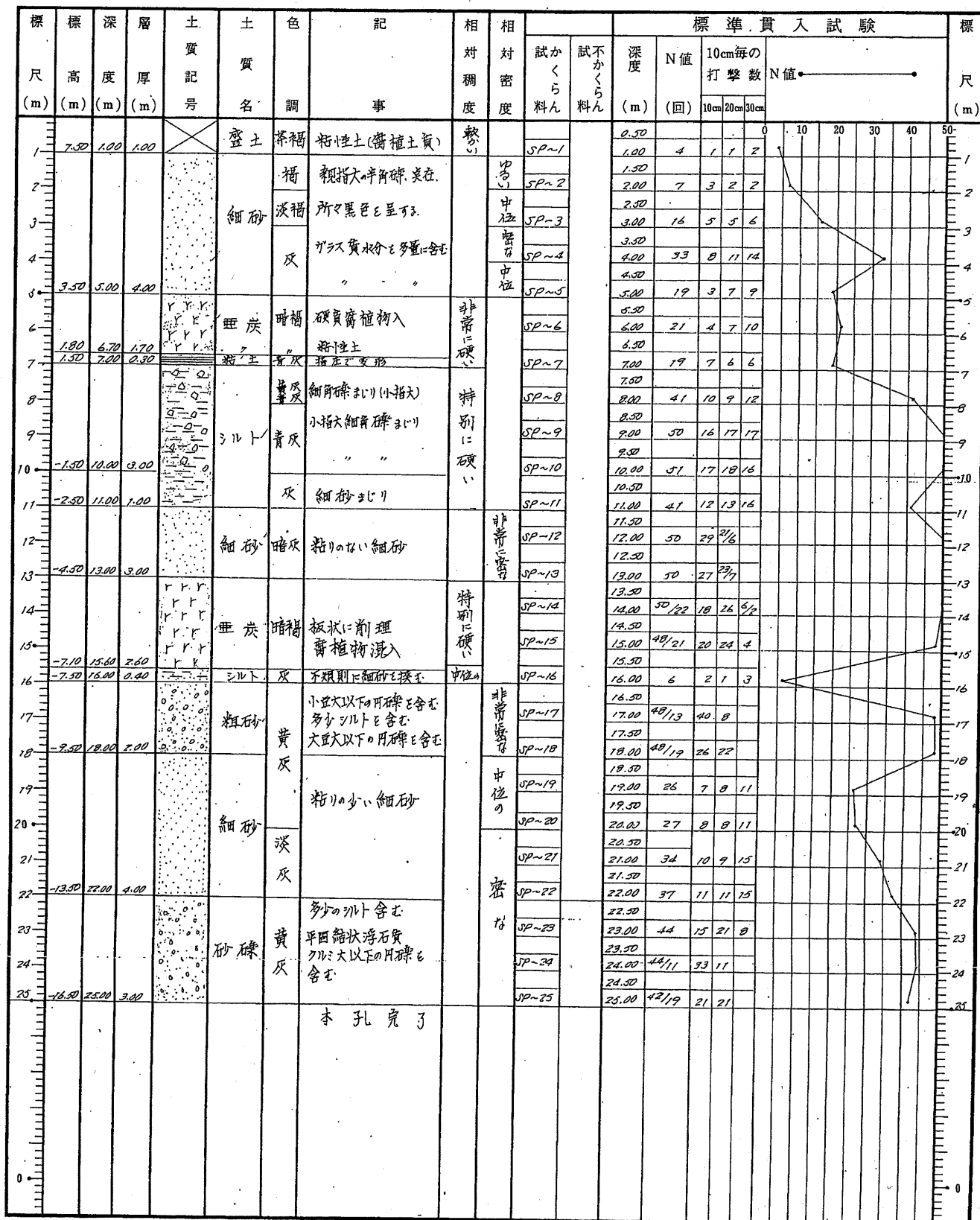
孔 径 66 (m/m)

総掘進長 25.00 m

使用機械 利根 UD-5

作業担当者

調査責任者



備考

1) 試料採取位置は、試料上端および下端の深度をもってあらわし

4)

工 機 棟 孔 土 質 柱 状 図 (No.)

調査場所 函館市日の出町 26 番 2 号

調査期日 47.6.9 自 47.6.10 至

標 高 2.00 (m)

孔内水位 3.50 (m)

孔 径 66 (m/m)

総掘進長 20.00 m

使用機械 利根 UD-5

作業担当者

調査責任者

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	相 対 稠 度	相 対 密 度	標準貫入試験										標 尺 (m)		
										試 か く ら 料 ん	試 か く ら 料 ん	深 度 (m)	N 値 (回)	10cm毎の 打撃数			N 値					
														10cm	20cm	30cm						
1	8.00	1.00	1.00		細砂	淡黄	盛土(砂)		ゆるい	SP~1	0.50						0	10	20	30	40	50
2	7.00	2.00	1.00		亜炭	暗褐	シルト混り部分的に角礫含	硬い		SP~2	1.00	7	2	2	3							
3					細砂	褐	所々粘土質 腐植物もまじる		ゆるい	SP~3	1.50											
4	5.00	4.00	2.00		シルト	暗褐	シルト・まじり (しほりあり)	中位	SP~4	2.00	9	2	3	4								
5	4.00	5.00	1.00		シルト	暗褐	細砂・角礫砂・まじる			SP~5	2.50											
6	3.00	6.00	1.00		亜炭	"	腐植物混入	中位	SP~6	3.00	7	2	3	5	15							
7		7.00	1.00		シルト	淡黄	カルミスの円礫を含む			SP~7	3.50											
8					シルト	青灰	細砂・まじり 部分的に小豆大の半角礫含			SP~8	4.00	21	7	7	7							
9	±0	9.00	2.00							SP~9	4.50											
10					細砂		シルト・まじり	中位	SP~10	5.00	7	2	2	3								
11					細砂	暗灰		質が 非常に 密な	SP~11	5.50												
12	-3.00	12.00	3.00				という青灰色を示す		SP~12	6.00	7	2	2	3								
13					亜炭	暗褐	上位は硬質でしほりあり	特別に 硬い	SP~13	6.50												
14					亜炭	"	"	非常に 硬い	SP~14	7.00	9	3	3	3								
15	-6.00	15.00	3.00			黒	"	硬い	SP~15	7.50												
16					細砂	黄灰	半固結状		質が 中位	SP~16	8.00	7	2	2	3							
17		17.00	2.00		"	暗灰	シルトが少々まじる		SP~17	8.50												
18		18.00	1.00		粗砂	茶褐	部分的に小豆大の円礫を含む		質が 中位	SP~18	9.00	21	7	7	7							
19		19.00	1.00		粗砂	淡黄			SP~19	9.50												
20	-11.00	20.00	1.00		砂礫	灰	小豆大の円礫と多く含む シルト・まじり		質が 中位	SP~20	10.00	9	3	3	3							
							本孔完了				10.50	42	12	14	16							
											11.00	46/25	17	17	12							

備考

- 1) 試料採取位置は、試料上端および下端の深度をもってあらわし
土質試験試料には一連番号(B-O-O)を付した。
- 2) 標準貫入試験において、打込みが規定の深さ30cmでない場合は、

4)

調査場所 函館市日の出町26番2号

調査期日 47.6.11自 47.6.12至

標高 7.00 (m)

孔内水位 1.35 (m)

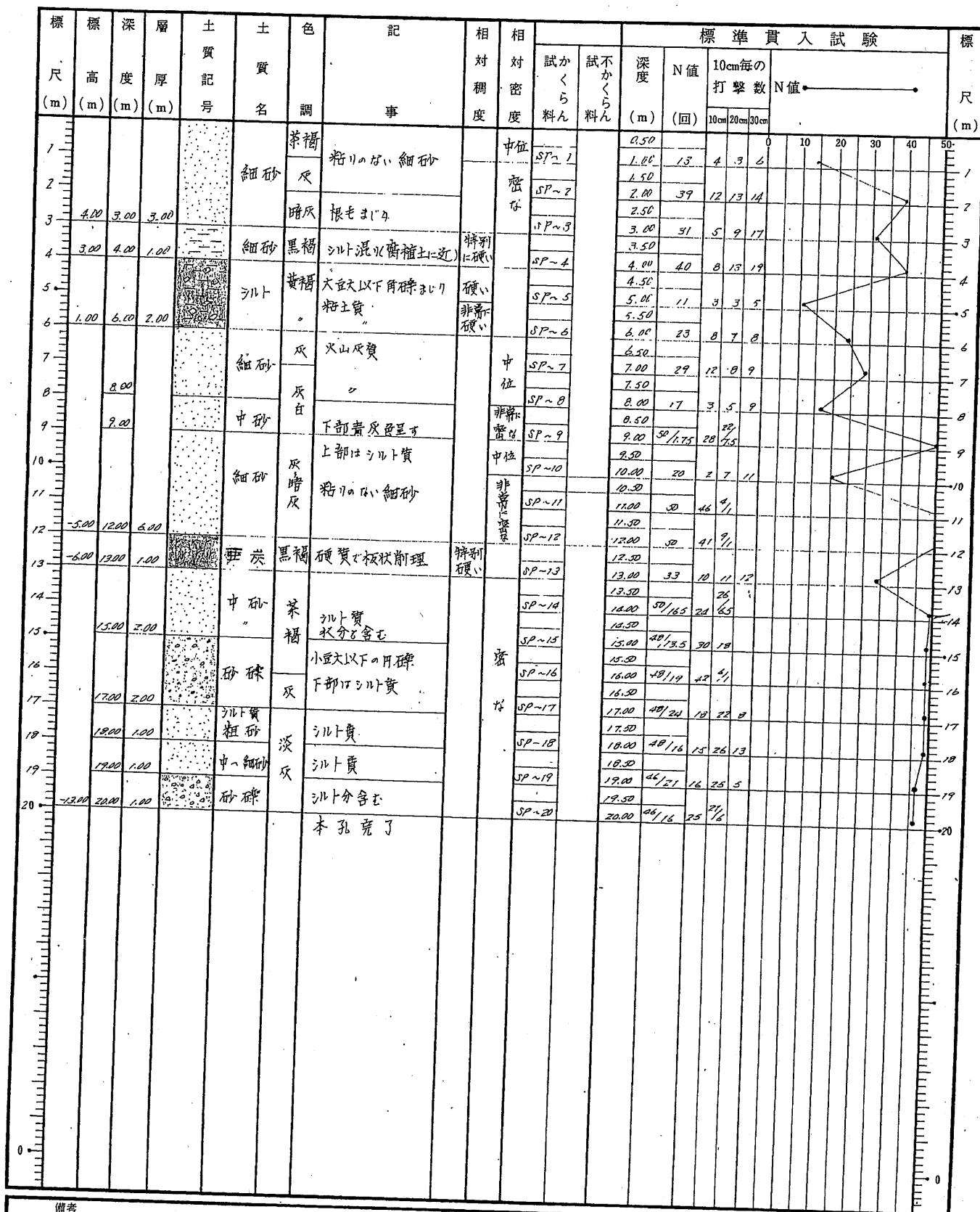
孔径 66 (m/m)

総掘進長 20.00 m

使用機械 割根 UD-5型

作業担当者

調査責任者



備考

1) 試料採取位置は、試料上端および下端の深度をもってあらわし
土質試験試料には一連番号(B-O-O)を付した。

4)

2) 標準貫入試験は、

煙 突 孔

土質柱状図(No.)

調査場所 函館市日の出町26番2号

調査期日 47. 6. 11 自 47. 6. 12 至

標 高 8.00 (m)

孔内水位 2.45 (m)

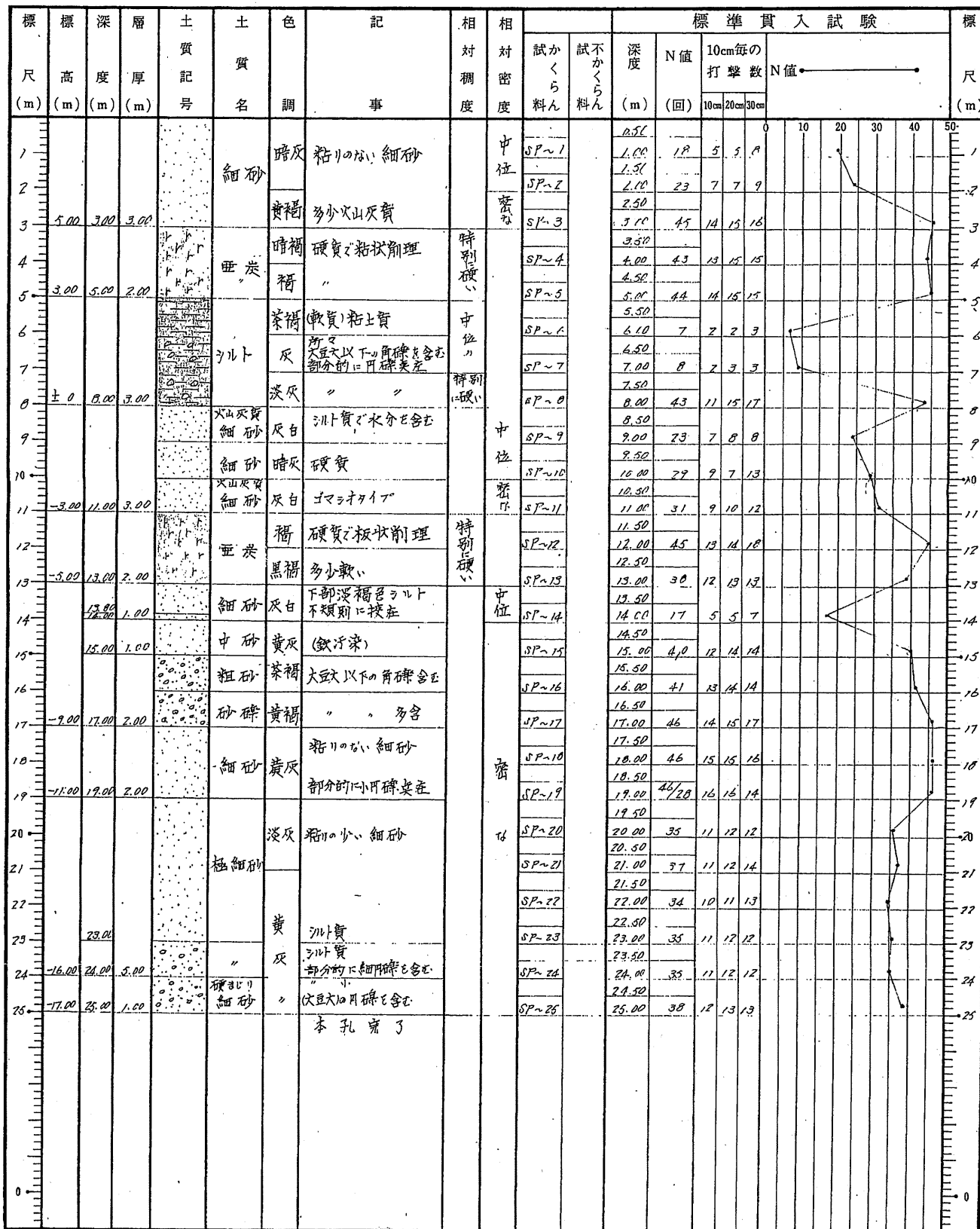
孔 径 66 (m/m)

総掘進長 25.00 m

使用機械 利根 UD-5 型

作業担当者

調査責任者



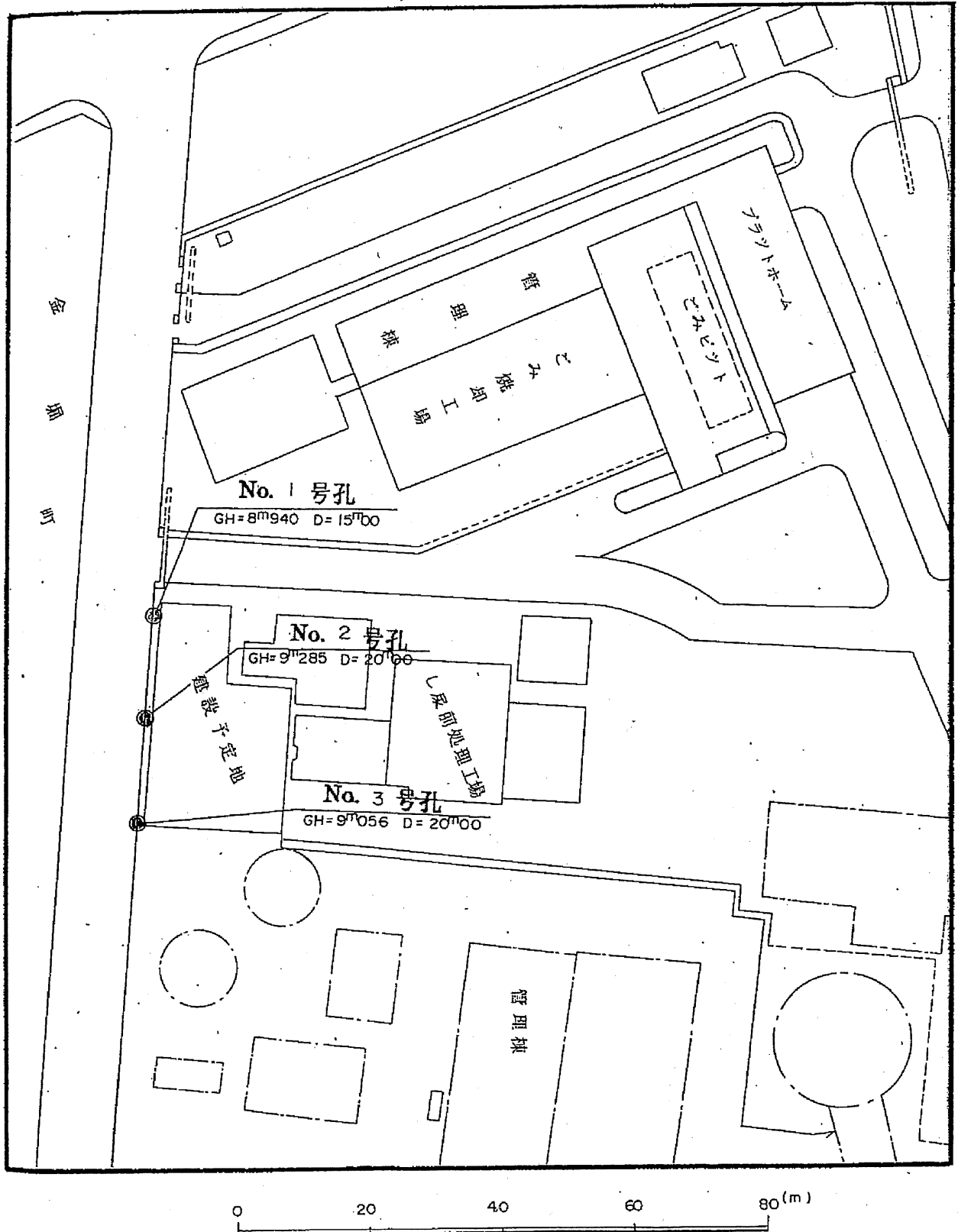
備考

1) 試料採取位置は、試料上端および下端の深度をもってあらわし

4)

調査位置図

S = 1 : 800



No. 1		土質柱状図		調査期間 昭和55年 5 月 24 日 ~ 昭和55年 5 月 26 日																		
調査名 昭55年度 上尿一次処理設備地質調査委託				調査地点 地盤高 GH=8.940																		
調査地区 函館市日乃出町26番2号地内				ボーリング番号 No. 1号孔																		
				地下水位 -4.10																		
標尺 (m)	地下水位 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質分類	色調	観察事項	標準貫入試験										相対密度及びコンシメーション	試料採取		標尺 (m)	
								深度 (m)	打撃回数 (回/cm)					N 値					深度 (m)	番号		
									10	20	30	40	50									
1		1.50	1.50		砂礫	灰色	盛土	0.65 0.95	2	3	3	8/30										1
2		1.70	0.20		腐植土	黒褐色	草根混り	1.65 1.95	3	5	6	14/30										2
3					中粒砂	灰色	均質。ルーズ。φ=2~5cmの礫点在。	2.65 2.95	2	2	2	6/30										3
4					中粒砂	黒灰色	3.5以下深では腐植土混りで粘粒やや有り。	3.65 3.95	1	1	1	3/30										4
5		5.00	3.30		有機質シルト	黒色	未風化草根混り。	4.65 4.95	1	2	2	5/30										5
6		5.70	0.70		砂混りシルト	茶灰色	φMAX1.5cmの礫。礫分20%。	5.65 5.95	1	1	2	4/30										6
7		6.50	0.80		小礫混り	黄褐色	φ=0.5~1.0cmの礫混り。礫分30~50%。	6.65 6.95	2	3	4	9/30										7
8					細粒火山灰	灰白色	6.5~9.4間にはローム化している。	7.65 7.95	4	6	7	17/30										8
9					細粒火山灰	灰白色	9.4~11.2間には粗粒形状を呈する。	8.65 8.95	6	6	7	19/30										9
10					細粒火山灰	灰白色		9.65 9.95	9	10	11	39/30										10
11		11.20	4.70		有機質シルト	黒色	11.2~11.4間には炭化木片混り。	10.65 10.95	11	15	17	43/30										11
12		11.50	0.30		有機質シルト	黒色		11.65 11.95	12	16	18	46/30										12
13					中粒砂	黒灰色	等粒。粘土質シルト混り。	12.65 12.95	12	15	18	45/30										13
14		14.20	2.70		中粒砂	灰白色	下部50cm以下に有機質シルト混り。	13.65 13.95	13	15	17	45/30										14
15		15.00	0.80		有機質シルト	黒色	均質。黒ぼく状。	14.65 14.95	6	6	8	20/30										15
16																					16	
17																					17	
18																					18	
19																					19	
20																					20	
21																					21	

(様式A-51)

No. 2		土質柱状図				調査期間 昭和55年5月25日～昭和55年5月26日													
調査名 昭和55年度 1 尿一次処理設備用地調査委託						調査地点		地盤高 GH=9.285		調査員									
調査地区 函館市日乃出町26番2号地内						ボーリング番号 No. 2号孔		地下水位 -4.20											
標尺 (m)	標地下水高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質分類	色調	観察事項	標準貫入試験										試料採取 深度 (m) 番号	標尺 (m)
								深度 (m)	打撃回数 (回/cm)	N 値									
										10	20	30	40	50					
1		1.50	1.50		砂礫	黒灰色	盛上	0.65 0.95	9	5	5	19/30							1
2					中粒砂	茶褐色	均質等粒。 ルーズな砂状 含水大。 下部腐植土混り 草根混る。	1.65 1.95	5	5	5	15/30							2
3								2.65 2.95	2	3	3	8/30							3
4								3.65 3.95	3	3	3	9/30							4
5		4.70	3.20		有機質シルト	黒褐色	草根腐化状態に混る。	4.65 4.95	1	1	2	4/30							5
6		5.90	1.20					5.65 5.95	2	2	2	6/30							6
7					火山灰	灰茶褐色 灰色	上部1.00以下は 10cm厚で有機物が混っている。	6.65 6.95	2	3	3	8/30							7
8								7.65 7.95	3	3	3	9/30							8
9								8.65 8.95	3	3	4	10/30							9
10								9.65 9.95	4	4	4	12/30							10
11								10.65 10.95	4	4	4	12/30							11
12		12.50	6.60				下部は中～粗粒砂状を呈している。	11.65 11.95	4	4	5	13/30							12
13		13.00	0.50		有機質シルト	黒褐色	火山灰混り。	12.65 12.95	5	5	6	16/30							13
14		14.50	1.50		中粒砂	灰色	全体的にシルト分及び火山灰混る。	13.65 13.95	6	6	6	18/30							14
15					火山灰	黄褐色	小礫混り φ=0.3～0.5cm 礫分30～40% 下部含水大。	14.65 14.95	6	7	8	21/30							15
16		16.00	1.50					15.65 15.95	11	13	13	37/30							16
17		17.10	1.10		砂礫	茶褐色	スレートの内礫含水大 φMAX=4cm 平均φ=0.5～2.0cm 礫分50～60%	16.65 16.95	21	23	6	50/30							17
18					中粒砂	灰色	シルト分を少量混入 火山灰を少量混入 含水大。 φ=0.5～1.0cmの円礫混在。	17.65 17.95	7	9	10	26/30							18
19		19.40	2.30					18.65 18.95	8	8	9	25/30							19
20		20.00	0.60		細粒砂	褐色	均質、含水大。	19.65 19.95	9	8	8	25/30							20
21																			21

(様式A-5)

No. 3		土質性状図		調査地 点		地盤高 GH=9.056		調査 日															
調査 名 昭和55年度 七尾一水地産設備地質調査委託		調査 地 点		地盤高 GH=9.056		調査 日																	
調査 地区 砺波市日乃出町26番2号地内		ボーリング番号 No. 3 号孔		地下水位 -4.00																			
標 尺 (m)	標地下 水位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	柱 状 図	土 質 分 類	色 調	観 察 事 項	標準貫入試験										相対 密度 及び コン シデ ンシー	試料採取		標 尺 (m)		
								深 度 (m)	打 撃 回 数 (回/cm)	N 値					10	20	30		40	50		深 度 (m)	番 号
										N 値													
1		1.40	1.40		砂礫	黒灰色	盛土	0.65 0.95	5	5	5	15/30										1	
2					中粒砂	褐色 灰色	ルーズ、やや砂とした 海砂状。 $\phi=1\text{cm}$ 以下の小礫 点状。 下部50cm(511)に 有機質シルト混入。	1.65 1.95	4	5	5	14/30										2	
3								2.65 2.95	3	3	3	9/30										3	
4		4.50	3.10		有機質 シルト	黒褐色	未風化の草根混入。	3.65 3.95	2	3	3	8/30										4	
5								4.65 4.95	3	3	4	10/30										5	
6		6.00	1.50					5.65 5.95	2	2	2	6/30										6	
7					火山灰	灰色	6.00~8.50までは 小礫混り $\phi\text{MAX}=4.0\text{cm}$ 平均 $\phi=0.5\sim2.0\text{cm}$ 大の小礫。 礫分50%程度。	6.65 6.95	2	3	4	9/30										7	
8								7.65 7.95	3	5	4	12/30										8	
9								8.65 8.95	2	2	2	6/30										9	
10							下部は粗~中粒砂 状になっており下に付 くにつれて粒度は 細かくなっている。	9.65 9.95	2	2	3	7/30										10	
11								10.65 10.95	3	7	9	19/30										11	
12								11.65 11.95	10	11	13	34/30										12	
13		13.10	7.10		茶褐色			12.65 12.95	14	14	17	45/30										13	
14		14.50	1.40		中粒砂	茶褐色	小礫混り $\phi=0.3\sim0.7\text{cm}$ 大の 礫少量混入。	13.65 13.95	15	16	17	48/30										14	
15					砂礫	黄褐色	含水大。 スレート礫なし。 $\phi=0.3\sim2.0\text{cm}$ 大の礫 礫分50~65%	14.65 14.75				50/10										15	
16		16.00	1.50					15.65 15.80				50/15										16	
17					中粒砂	灰色	ルーズ、含水大。 シルト分混入。 $\phi=0.5\sim1.0\text{cm}$ 大の 小礫密着部分 5~10cm(511)の 層で2~3m所有り。	16.65 16.95	7	10	11	28/30										17	
18								17.65 17.95	6	6	7	19/30										18	
19		19.40	3.40					18.65 18.95	6	5	6	17/30										19	
20		20.00	0.60		細粒砂	褐色	均質、含水大。	19.65 19.95	5	5	7	17/30										20	
21																						21	

(模式A-5)

(様式A-5)